



かまがわ

第6号
2012.4

- 1. 特集／乳がんの診断と治療
- 2. 診療科・中央部門紹介／呼吸器センター
- 3. 院内取組紹介／病院給食
- 4. トピックス、看護師紹介
- 5. くすりの豆知識／肝機能障害
健康・予防の豆知識／運動で肥満を解消！
- 6. 病院からのお知らせ
病院ボランティアの募集について

もくじ

病院理念

世界トップレベルの医療を地域へ

基本方針

- 高度で安全な医療を提供します。
- 患者様の権利を尊重し、患者様本位の医療を提供します。
- すべての医療人は互いに連携し、チーム医療を推進します。
- 新しい医療を開発するとともに、未来を担う医療人を育成します。
- 京都府における基幹病院として、地域医療に貢献します。

患者様の権利

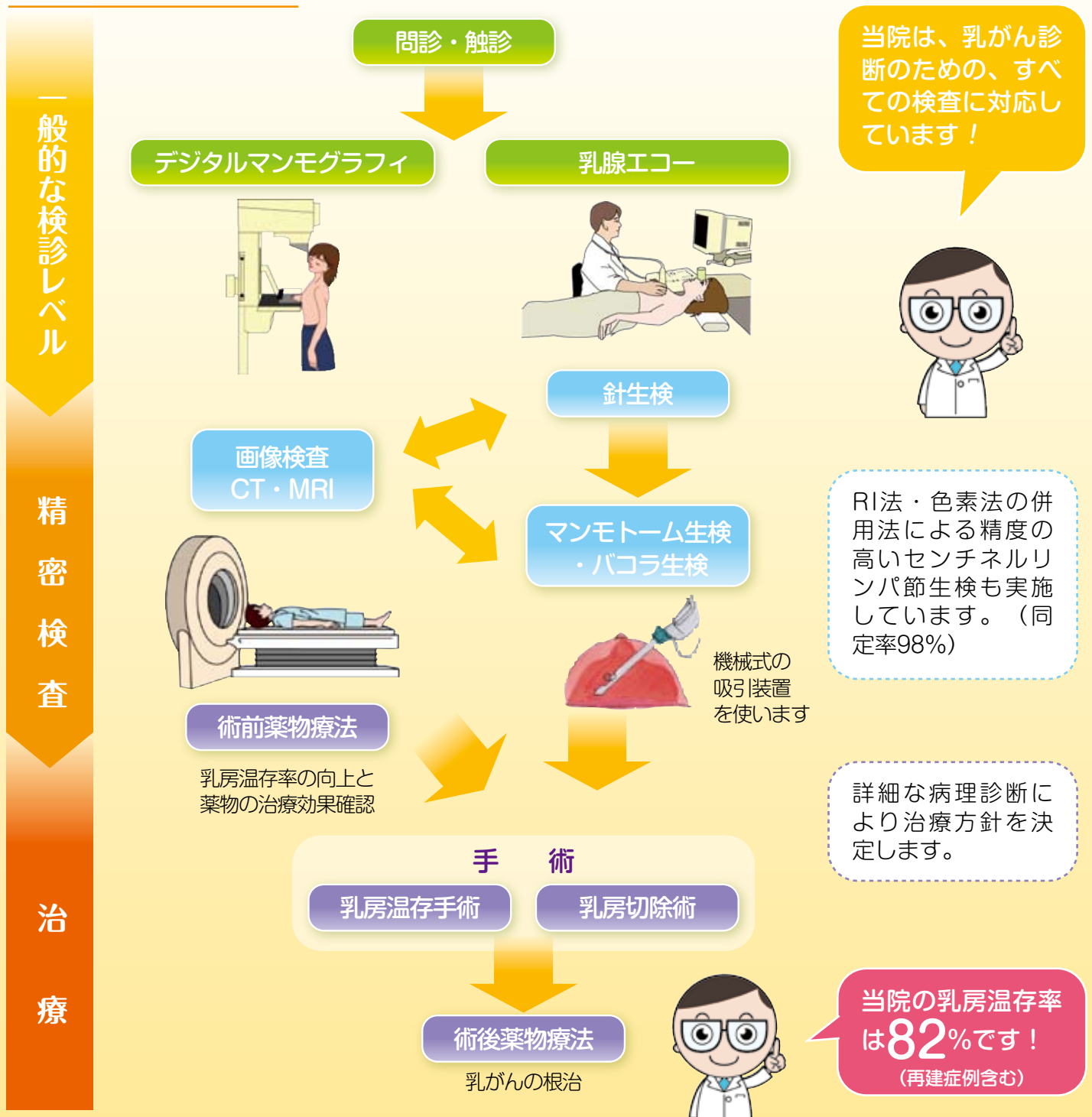
- 個人として尊重され、平等に良質な医療を受けることができます。
- わかりやすい言葉や方法で、十分な説明を受けることができます。
- 医療に関する個人情報やプライバシーは、保護されます。
- 診療録等に記録された自己の診療内容について、情報提供を受けることができます。
- セカンドオピニオン（他の医療機関等の意見）を希望される場合は、紹介を受けることができます。

乳がんの診断と治療

内分泌・
乳腺外科

乳がんは近年著しい増加傾向にあり、日本人の女性の16人に一人がかかるといわれ、女性のがん患者数第1位となっています。乳がんは大変怖い病気ですが、早期に発見できれば克服できる可能性が高いがんといわれています。早期発見のためにも1年に1回定期的な乳がん検診は必要です。そして、検診で何か異常があると言われた方、乳房に異常を感じる方、すでに乳がんと診断を受けた方などどなたでも診察にお越しください。

検査・治療の流れ



最新治療方法

手術

自家組織による乳房同時再建手術

当院では、「乳腺専門医による乳がん手術」と「形成外科医による乳房再建」がコラボレーションし、安全で美しい乳房同時再建手術を行っています。

乳房切除時の生活の質の低下を軽減するだけでなく、術後のつっぱりや痛みも軽減されるという効果もあります。



(再建方法の一例) 広背筋皮弁による再建

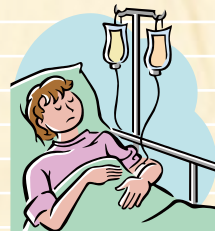
薬物治療

テーラーメイド治療

近年、ホルモン感受性やHER2タンパクというがん細胞の増殖因子の有無で乳がんの生物学的な違いが明らかになり、それぞれ使用する薬剤も異なってきました。

当院では、このような乳がんのタイプ別の治療（テーラーメイド治療）を実施しています。

新規のホルモン剤・抗がん剤・分子標的治療薬をいち早く取り入れ、開始しております。



これらの他にも、臨床試験や治験による新しい治療法の開発も進めています。

セカンドオピニオン外来

乳腺専門医（日本乳癌学会専門医）が診断・手術・薬物療法などの診療方針について、ゆっくり時間をかけて相談にお答えいたします。



乳がんセカンドオピニオン外来

(水曜日・金曜日 要予約)

TEL：075-251-5284

がん看護専門看護師

昨年、がん看護専門看護師を取得しました、吉岡とも子です。今はA6病棟と乳腺外科外来で活動しています。皆さまのご心配ごとやお困りごとなど、一緒に考えたり解決できますようサポートさせて頂きたいと思っています。

面談などのご希望がございましたら、がん相談支援窓口までどうぞ。



がん相談支援窓口

(電話受付時間 平日9時～16時)

TEL：075-251-5283

幅広い呼吸器疾患に対応！

呼吸器センター

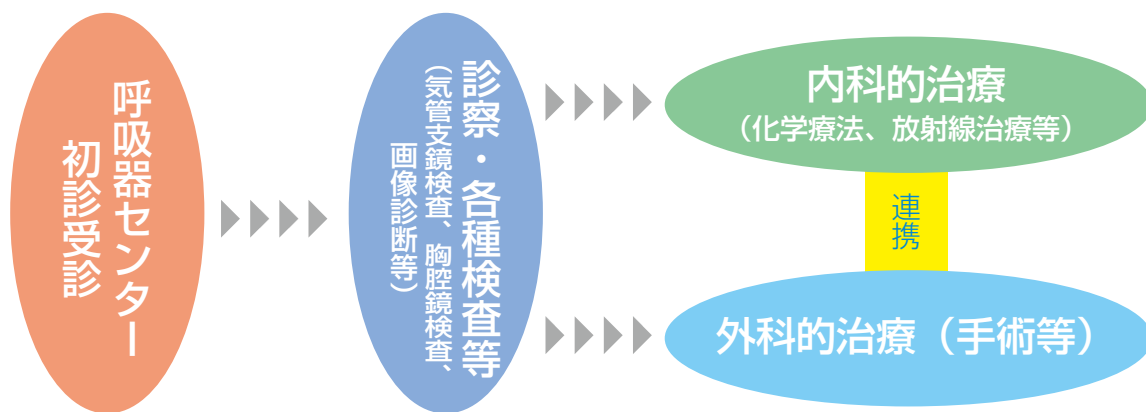


昨年5月から、メディカルセンターの一つとして外来診療棟2階に「呼吸器センター」が発足しました。

呼吸器内科・呼吸器外科・放射線科など関係診療科が、連携性を高め、迅速かつ適切な医療を提供していきます。

確定診断後の治療が、
迅速かつ効率的に！

センター受診の流れ



主な取り扱い疾患と治療法

気管支喘息

症状 発作性の呼吸困難、喘鳴、咳

治療 喘息治療ガイドラインに則って治療しています。喘息の診断・治療に有用な呼気一酸化窒素 (NO) の濃度測定も行っています。

慢性閉塞性肺疾患 (COPD)

症状 咳、たん、動くと息が切れる

治療 禁煙指導から気管支拡張剤などの薬物療法、呼吸リハビリ、さらに在宅酸素療法をしています。

肺がん

症状 咳、血痰、胸痛、声のしわがれ、顔の腫れなど

治療 手術、化学療法、放射線療法を組み合わせながら、最適な治療を行なっています。手術は胸腔鏡下手術、開胸手術等症例に合わせて施術し、また、放射線科による病変マーキングを併用することで高い精度の手術が可能となっています。

その他

睡眠時無呼吸症候群、各種呼吸器感染症、アレルギー性肺疾患、慢性呼吸不全に対する在宅酸素療法、その他肺がん以外の胸部腫瘍などにも対応。

当院呼吸器センターは、幅広い呼吸器疾患に対応しており、安心して受診していただけます。患者さんに寄り添いながら、センター一丸となって最適な医療を提供していきますので、ぜひ希望を失わず、積極的に治療をおこなっていきましょう。



心と身体を食事でサポート！ 病院給食

入院患者さんの食事は栄養状態を維持・向上し、疾病の治癒・改善を図る医療行為の一環でもあります。 「食の楽しみ」をより重視し、2月1日から「京都ホテルオークラ」に業務委託し、提供しています。

ホテル事業者による病院食の提供は非常にめずらしく、注目を集めているところです。

栄養管理され安心安全であることはもとより、さらにおいしく彩りの美しさも加えた食事により、病気と闘う患者さんの心を癒し、心身両面からサポートできればと考えています。

その一例として、朝食でのホテルパンの提供や四季折々季節が感じられる献立、京都ならではの行事にちなんだ行事食の実施など、患者さんの声を聞かせていただきながら、より一層充実した食事を提供していきたいと考えております。

ぜひ、ご期待ください。



▲常食の一例



▲行事食 ひなまつり（小児食）

患者さんからの声（抜粋）

彩りがきれい。

だしが効いていて、
香りもいい。

朝食のパンがおいしく楽しみ。

京都ホテルオークラです

2月1日から、患者さんに食事をお世話させて頂く仕事を承っております。

今までの病院食のイメージを一新し、見た目の美しさにもこだわった食事を目標とし、彩りを重視したメニューの選定を行っています。

もちろん、新鮮さに加え安全性にこだわった厳選された素材を使用しています。

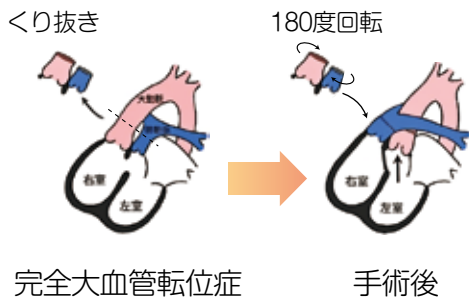
今後、どこの病院食にも負けないくらいの食事作りをし、患者さんに満足頂けるよう精進していきます。病院食を通し、患者さんの健康回復に役を担えればと思っています。



左から、吉田事業責任者 ▶
粟津調理責任者

TOPICS

世界初！ハーフターンド・トランカルスイッチ手術を難治症例に適用し成功



本院小児心臓血管外科において、これまで有効な治療方法がなかった完全大血管転位症及び肺動脈弁異常を併せ持つ乳児に対し「ハーフターンド・トランカルスイッチ手術」を世界で初めて適用し、成功しました。

当該手技は2002年に本院が開発した手術で、大動脈弁と肺動脈弁を一塊として心臓からくり抜き、それを180度回転して、正しい位置につなぎ合わせるものです。

糖尿病医療チーム「Team FUTABA」によるヘルシーランチ提供スタート



(ヘルシーランチの一例 530kcal (フレール))

昨年12月、Team FUTABAを中心に本院管理栄養士とコラボレーションして作成したヘルシーランチの提供が、院内レストラン（フレール、オリゾンテ）にて始まりました。

1食約550kcal程度と身体にやさしく、その上、味、彩り、ボリュームも満足いただけるものになっています。糖尿病患者さんだけでなくどなたでもお召し上がりいただけますので、ぜひお試しください。

* Team FUTABAって？

糖尿病患者さんが楽しく笑顔で療養できるようサポートすることを目的に、本院の医師・看護師等多職種で構成されたチーム（2011年4月発足）

京都サンガF.C.の選手が小児医療センターを訪問



3月4日（日）に、Jリーグで活躍中の京都サンガF.C.の選手6名と森岡コーチ（元日本代表）が、病気療養中の子どもたちを元気づけるため、小児医療センター病棟を訪れました。

子どもたちは、選手とゆっくりお話をしたり、プレイルームでリフティングを見せてもらったりと、それぞれに和やかに楽しい時間を過ごすことができ、ご家族にも大変喜んでいただけました。

◀サインボールと子ども用ユニフォームをいただきました。

看護師紹介 ~A6病棟~

A6病棟は、婦人科・乳腺外来・消化器内科・泌尿器科の女性ばかりの病棟です。

他部門とも話し合いながら、退院後も患者さんが、いきいきと生活していただけることを目標にサポートしていきます。

いつも笑いが絶えない明るい病棟です。

病棟で患者さんのケアを語り合う担当看護師





くすりの豆知識

肝機能障害

VOL.2

肝機能障害（肝障害）とは？

薬物が原因で起こる肝障害を薬物性肝障害と呼び、中毒性のものとアレルギー性のものがあります。

中毒性肝障害

薬物は肝臓で代謝（解毒）されて便や尿として排泄されますが、それを上回る量の薬物を服用することで起こります。使用量が多いほど、また、使用期間が長いほど、起こる可能性が高くなります。

アレルギー性肝障害

肝臓で薬物が代謝された後に、自分の体内にない異物と認識されてアレルギー反応が起こり、肝細胞障害が生じることが原因です。薬物性肝障害の大半を占めます。

使用前に予測することは困難で、少量でも起こり、以前は大丈夫であった薬でも何かのきっかけで突然アレルギー反応を起こすことがあります。

肝障害を引き起こす薬物は？

解熱消炎鎮痛剤、抗生物質（抗菌剤）、睡眠薬、糖尿病薬、痛風薬、胃薬、血圧の薬、抗がん剤、ホルモン剤、漢方薬などのほか、最近では、健康食品やサプリメントも原因になることが知られています。

症状の現れ方は？

倦怠感、食欲不振、発熱、黄疸、発疹、かゆみ、吐き気や嘔吐などが急に出現したり、続く場合は、放置せず医師、薬剤師に相談してください。その際、服用したお薬の種類、服用してからの時間、症状の種類や程度などを伝えてください。



健康・予防の豆知識

リハビリテーション部 連載企画

第4回 運動で肥満を解消!

①肥満

肥満の判定はBMI (Body Mass Index) という計算式で求められます。

$$BMI = \frac{\text{体重 (kg)}}{\text{身長 (m)} \times \text{身長 (m)}}$$

②肥満の判定基準 (日本肥満学会 2000)

判定	BMI
低体重	<18.5
普通体重	18.5 ≤ ~ <25
肥満1度	25 ≤ ~ <30
肥満2度	30 ≤ ~ <35
肥満3度	35 ≤ ~ <40
肥満4度	45 ≤ ~

③肥満の種類と効果的な運動

リンゴ型肥満（内臓脂肪型）



- ・お腹周りに脂肪がつく
- ・中年男性に多い
- ・生活習慣病、脳卒中、心筋梗塞に注意!

おすすめの運動

- ・有酸素運動
例) ウォーキング、サイクリング、エアロビクスなど



洋なし型肥満（皮下脂肪型）



- ・下半身に脂肪がつく
- ・女性が多い
- ・セルライトに注意 (皮膚の表面がデコボコする)

おすすめの運動

- ・有酸素運動
- ・筋力トレーニング
例)

スクワット、腕立て伏せ、ダンベル体操など

※血行をよくするため脂肪をマッサージすると効果up!



肥満の方は運動しましょう!

今回は「正しい杖の使い方入門」をご紹介します予定です。

病院からのお知らせ



(1) イベント・講座等のご案内

事項	開催日時	内容	参加費	問合せ先
1 第14回 歯の健康講座	4月7日(土) 13:00~15:00	「生活習慣病としての歯周病」をキーワードに、近年生活習慣病として認知されている歯周病と様々な全身疾患（メタボリックシンドロームや糖尿病など）との関係について講演をします。	無料	歯科 075-251-5043
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>会場</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室</td> <td>約100名 (事前申込不要)</td> </tr> </tbody> </table>		
会場	定員			
京都府立医科大学 基礎医学学舎1階 第1講義室	約100名 (事前申込不要)			

(2) その他のお知らせ

事項	内容	問合せ先
1 おてがる 入退院サービス について	<p>入院中に必要な荷物を、専用の伝票を使って事前にご自宅等から発送いただければ、院内のコンビニで受け取ることができます。 退院時も同様に、院内のコンビニから、ご自宅に発送することができます。</p> <p>最寄りローソンから 最寄り郵便局から ご自宅から 本院内ローソンにて</p>	ローソン 京都府立医大病院店 075-241-1811
2 【小学生対象】 眼鏡・オルソケ トロジーの近視進 行抑制効果トライ アルについて	<p>周辺部網膜で遠視性のボケ像を補正する近視進行抑制眼鏡と、就眠時に装着し起きている間に近視を矯正するオルソケラトロジーレンズのトライアルを実施しています。いずれも近視進行抑制効果が期待されるもので、通常眼鏡との効果の比較を行っています。 眼科外来にて随時参加希望を承っておりますので、お電話にてお問い合わせください。</p>	眼科外来 075-251-5040

病院ボランティアをしてみませんか？

院内で、緑色のエプロンをつけ、患者さんに受付のサポートや院内のご案内などを行っているのが、病院ボランティアです。
患者さんに気持ちよく受診していただけるよう、こまやかで心温まる活動をしていただいています。
資格等は必要ありません。みなさまのご参加をお待ちしています。

お問合せ・お申込み先：

医療サービス課医療相談担当 075-251-5235



休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

初診受付時間 午前8時45分~午前11時まで

※再診受付時間は、各診療科にお問い合わせください。

敷地内は全面禁煙としております。皆様のご理解とご協力をお願いします。

次号
平成24年8月
発行予定



京都府立医科大学附属病院

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465

電話 075-251-5111 (代表)

HP <http://www.h.kpu-m.ac.jp>